



2023年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月5日

上場会社名 オーエスジー株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 6136 URL https://www.osg.co.jp/about_us/ir/
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大沢 伸朗
 問合せ先責任者(役職名) 経理部長 (氏名) 川村 淳一 (TEL) 0533-82-1113
 四半期報告書提出予定日 2023年10月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年11月期第3四半期の連結業績(2022年12月1日~2023年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年11月期第3四半期	107,731	4.1	14,085	△6.3	15,270	△6.1	10,044	△11.5
2022年11月期第3四半期	103,502	11.8	15,034	32.9	16,264	42.6	11,349	45.3

(注) 包括利益 2023年11月期第3四半期 18,315百万円(△27.1%) 2022年11月期第3四半期 25,110百万円(107.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年11月期第3四半期	104.84	—
2022年11月期第3四半期	117.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年11月期第3四半期	239,371	188,453	73.5
2022年11月期	228,852	176,838	72.0

(参考) 自己資本 2023年11月期第3四半期 175,866百万円 2022年11月期 164,659百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年11月期	—	23.00	—	37.00	60.00
2023年11月期	—	28.00	—	—	—
2023年11月期(予想)	—	—	—	32.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年11月期の連結業績予想(2022年12月1日~2023年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	145,000	1.7	19,000	△13.2	21,000	△11.2	14,000	△15.3	146.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年11月期3Q	99,182,517株	2022年11月期	99,182,517株
② 期末自己株式数	2023年11月期3Q	3,252,899株	2022年11月期	3,513,523株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年11月期3Q	95,807,184株	2022年11月期3Q	96,608,345株

(注) 期末自己株式数には、オーエスジー社員持株会専用信託が保有する当社株式を含めております(2022年11月期239,300株、2023年11月期第3四半期16,100株)。また、同信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めております(2022年11月期第3四半期385,570株、2023年11月期第3四半期124,280株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は四半期決算補足説明資料を作成しており、決算発表後一週間以内に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
(4) 販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済環境は、インフレ率の高止まりとそれに伴う金融引き締めによる内需の減少に加え、不動産問題等を抱える中国経済の停滞により緩やかな減速基調が継続しました。また、ウクライナ情勢や米中対立など、地政学リスクへの警戒感は引き続き高く、経済への悪影響が懸念されています。一方で為替市場における主要通貨の動きは、期初こそ円高に振れておりましたが、2月以降大きく円安方向に動き、前年同期と比較して米ドル、ユーロ及び中国元ともに円安で推移しました。

当社グループにおいては地域によってはっきりと明暗が分かれた結果となりました。米州及び欧州・アフリカにおいては為替換算の影響もあり前年同期と比較して堅調に推移しましたが、一方で中国、台湾を中心とするアジア圏及び日本は厳しい結果となりました。

以上の結果、売上高は107,731百万円（前年同期比4.1%増）、営業利益は14,085百万円（前年同期比6.3%減）、経常利益は15,270百万円（前年同期比6.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10,044百万円（前年同期比11.5%減）となりました。また、海外売上高比率は円安の追い風もあり、前年同期と比較して増加し、66.9%（前年同期は65.2%）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産は、前期末と比較して10,518百万円増加し、239,371百万円となりました。これは主に、商品及び製品が5,892百万円、現金及び預金が3,354百万円増加したことによるものであります。

(負債)

負債は、前期末と比較して1,096百万円減少し、50,918百万円となりました。これは主に、社債が5,000百万円増加した一方で、長期借入金が2,077百万円、未払法人税等が2,015百万円、賞与支払いにより未払費用（流動負債その他）が減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前期末と比較して11,615百万円増加し、188,453百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が6,734百万円、利益剰余金が3,793百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は73.5%（前期末は72.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月期の通期の連結業績予想については、2023年1月12日公表の予想数値を修正しております。詳細は、本日（2023年10月5日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	46,697	50,051
受取手形及び売掛金	26,885	26,424
有価証券	0	1
商品及び製品	33,238	39,130
仕掛品	8,641	7,430
原材料及び貯蔵品	10,146	10,359
その他	3,731	4,335
貸倒引当金	△374	△192
流動資産合計	128,967	137,540
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	24,712	24,359
機械装置及び運搬具（純額）	34,739	36,105
土地	16,006	16,145
その他（純額）	5,604	7,038
有形固定資産合計	81,062	83,648
無形固定資産		
のれん	4,402	3,896
その他	1,396	1,515
無形固定資産合計	5,799	5,411
投資その他の資産		
投資有価証券	4,800	5,787
その他	8,666	7,323
貸倒引当金	△443	△339
投資その他の資産合計	13,023	12,771
固定資産合計	99,885	101,830
資産合計	228,852	239,371

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,887	5,219
短期借入金	677	774
1年内返済予定の長期借入金	1,019	1,329
未払法人税等	3,105	1,089
賞与引当金	612	1,930
役員賞与引当金	371	283
その他	12,091	9,100
流動負債合計	23,765	19,728
固定負債		
社債	5,000	10,000
長期借入金	18,873	16,795
退職給付に係る負債	879	1,035
債務保証損失引当金	185	-
その他	3,310	3,358
固定負債合計	28,248	31,189
負債合計	52,014	50,918
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,044	13,044
資本剰余金	13,792	13,347
利益剰余金	132,320	136,114
自己株式	△6,388	△5,876
株主資本合計	152,768	156,629
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	852	1,463
繰延ヘッジ損益	0	-
為替換算調整勘定	11,038	17,773
その他の包括利益累計額合計	11,890	19,236
非支配株主持分	12,178	12,586
純資産合計	176,838	188,453
負債純資産合計	228,852	239,371

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年12月1日 至2022年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年12月1日 至2023年8月31日)
売上高	103,502	107,731
売上原価	61,415	63,959
売上総利益	42,086	43,772
販売費及び一般管理費	27,051	29,686
営業利益	15,034	14,085
営業外収益		
受取利息	243	513
受取配当金	74	126
為替差益	523	161
その他	911	865
営業外収益合計	1,753	1,667
営業外費用		
支払利息	195	209
その他	328	273
営業外費用合計	524	482
経常利益	16,264	15,270
特別利益		
関係会社出資金売却益	-	148
特別利益合計	-	148
特別損失		
貸倒引当金繰入額	-	540
在外子会社における送金詐欺損失	-	148
関係会社株式評価損	-	74
特別損失合計	-	763
税金等調整前四半期純利益	16,264	14,656
法人税、住民税及び事業税	5,462	4,694
法人税等調整額	△1,020	△383
法人税等合計	4,442	4,311
四半期純利益	11,821	10,345
非支配株主に帰属する四半期純利益	472	300
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,349	10,044

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)
四半期純利益	11,821	10,345
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	134	587
繰延ヘッジ損益	△3	△0
為替換算調整勘定	13,178	7,391
持分法適用会社に対する持分相当額	△21	△8
その他の包括利益合計	13,289	7,970
四半期包括利益	25,110	18,315
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,859	17,420
非支配株主に係る四半期包括利益	1,251	895

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

第1四半期連結会計期間より、PRIMCOAT PVD TECHNOLOGY INDIA PVT, LTD.を重要性が増したため連結の範囲に含めた結果、期首の資本剰余金が173百万円減少しております。

また、当第3四半期連結会計期間において、連結子会社であるOSG Turkey Kesici Takımlar Sanayi ve Ticaret Anonim Şirketiの株式を追加取得したことにより、資本剰余金が282百万円減少しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(従業員等に信託を通じて当社の株式を交付する取引)

当社は、当社従業員に対する当社の中長期的な企業価値向上へのインセンティブの付与を目的として、従業員持株会に信託を通じて当社の株式を交付する取引を行っております。

1 取引の概要

当社は、「オーエスジー社員持株会」(以下、「持株会」という。)に加入するすべての従業員を受益者とする「オーエスジー社員持株会専用信託」(以下、「従持信託」という。)を設定いたしました。従持信託は、5年間にわたり持株会が取得すると見込まれる数の当社株式を取得し、持株会に売却を行うものであります。信託終了時に、株価の上昇により譲渡利益等が生じた場合には、受益者適格要件を満たす者に分配されます。株価の下落により譲渡損失等が生じ信託財産に係る債務が残る場合には、金銭消費貸借契約の保証事項に基づき、当社が銀行に対して一括して弁済することになっております。

2 信託に残存する当社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度477百万円、239,300株、当第3四半期連結会計期間32百万円、16,100株であります。

3 総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

前連結会計年度548百万円、当第3四半期連結会計期間107百万円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年12月1日 至 2022年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・ アフリカ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	36,640	19,832	20,944	26,084	103,502	—	103,502
セグメント間の内部 売上高又は振替高	16,486	757	178	2,522	19,944	△19,944	—
計	53,127	20,589	21,122	28,607	123,446	△19,944	103,502
セグメント利益	6,457	2,973	2,018	4,746	16,196	△1,161	15,034

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・ アフリカ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	36,327	23,200	24,497	23,705	107,731	—	107,731
セグメント間の内部 売上高又は振替高	16,819	738	171	2,816	20,546	△20,546	—
計	53,147	23,939	24,669	26,522	128,278	△20,546	107,731
セグメント利益	5,516	3,513	2,606	3,088	14,725	△639	14,085

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(4) 販売の状況

(単位：百万円)

品 目 別		前第3四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)
切削工具	ねじ切り工具	36,558	35,807
	ミーリングカッター	19,164	20,477
	その他切削工具	29,687	31,264
	計	85,410	87,549
転造工具		7,756	8,022
測定工具		1,462	1,450
その他	機械	2,685	4,108
	その他	6,188	6,600
	計	8,873	10,709
合 計		103,502	107,731